



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 188711

エポオール#65-W

1. 一般名 変性エポキシ樹脂塗料下塗 低温用（水中部用）
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
3. 特徴 1) 1回塗で厚膜が得られ、発泡等の不良現象がない。
2) 可使時間が長く低温硬化がすぐれている。
3) 物理的・化学的性質がすぐれている。
4) 素地に対する浸透性・付着性・防錆性及び耐水性・耐海水性がすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kg \times 10（主剤：14.4kg、硬化剤：3.6kg）				
色相	黒、さび色、グレー、淡彩色				
光沢	3分つや				
密度 (23℃)	塗料	1.35（グレー）			
	揮発分	0.87			
加熱残分	69%（グレー）				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	15℃	20℃
	指触	3時間	2時間	1.5時間	1時間
	硬化※	20時間	15時間	7時間	5時間
標準膜厚	100 μ m				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界（下限～上限）	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

※歩行及び厚膜測定可能な目安となる時間を示す。

5. 塗装基準

項目	内容			
素地調整	プラスト ISO-Sa2 $\frac{1}{2}$ (SSPC-SP10)			
調合法	主剤：80部、硬化剤：20部（重量比）			
可使時間	5℃	10℃	15℃	20℃
	5時間	4時間	3時間	2時間
気温・湿度制限	気温：5℃以下、20℃以上 湿度：85%RH以上			
使用シンナー	エポオールシンナー I			
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装		エアレス塗装
	希釈率	0～5%		0～5%
	参考塗布量※	200g/m 2		500g/m 2
	標準膜厚※	50 μ m		100 μ m
	アイト管理膜厚	100 μ m		200 μ m
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5kg/cm 2) 以上			
	2次圧 12MPa (120kg/cm 2) 以上			
	チップNo.163-417～725 (ｸﾞﾗｯ) 又は相当品			
塗装間隔 (10℃)	最小	1日		
	最大	10日		

注) ※は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6. 施工上の注意

- 本製品に対する「VフロンHBスマイル」の塗り重ねは不可とする。
- 使用時にはA液とB液を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 一度に厚く塗り付けるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 気温が15℃以上になると可使時間が短くなり、使用困難となるため冬期低温用として使用する。
- エポオールシンナー I 以外のシンナーは使用しない。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナー I で十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2024.04

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。